

White

and,

井本真紀 ガラス展



2026.4.7 (tue.) ~ 6.14 (sun.)



UNO HOTEL Gallery
9:00~21:00 入場無料

岡山県玉野市築港1-1-12
TEL.0863-33-0551

Homepage



Instagram



白と透明の間に、ただよう

ガラスには、本来「白」という色はありません。

気泡や光の反射によって、透明なものが「白く見えている」ということのように。

私の作品も、透明なガラスを砕いた粉からつくられた

白く見えているガラスであって、

この距離感覚に自分と素材の関係性を感じています。

白ではない「白」に透明性をみるように。



井本真紀

Imoto Maki

兵庫県出身。2025年に岡山県玉野市へ移住。

2010年倉敷芸術科学大学大学院 後期博士課程 単位取得退学(2011,博士 [芸術])。

石膏の型にガラス粉末を詰めて電気炉で焼成する手法で、造形作品を中心に発表している。

近年の主な展覧会

- 2025 「Kiaf SEOUL 2025」COEX Seoul(ソウル)、
- 2024 個展「白の位相—Before the emptiness—」hide gallery(東京)、
- 2023 『LOEWE FOUNDATION CraftPrize』The Noguchi Museum(NY)、
- 2023 『ひかりの底』TERRADA ART COMPLEX II BONDED GALLERY(東京)、
- 2023 個展『atéreo』与点Yudinist(上海)など。

